
第1部 計画策定の趣旨

第1章 計画策定にあたって

1 策定の目的

村は1982年に総合振興計画を策定し、10年毎に時代の流れを反映した施策に取り組んできました。第5次総合振興計画（以下、「前計画」）は2013年度から2022年度までを期間とし、「みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま」を目指すべき将来像として取り組んできました。

これまでの10年間で、私たちの生活は大きく変化してきました。特に近年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるマスク着用など新しい生活様式の導入・オンライン授業やオンライン会議の普及、ロシアのウクライナ侵攻による食料品をはじめとする多くの物価高騰など、その影響は村にも及んでいます。また、前計画でも課題となっていた少子高齢化の進行、2019年台風19号のような災害への対応、村の基幹産業である農家の減少などは引き続き大きな課題となっています。

第6次総合振興計画（以下、「本計画」）では、これからの社会・経済情勢の変化に対応できる村づくりを目指し、村民の皆様と一緒に取り組みながら、2023年度から2032年度までの10年間の目指すべき指針を示すものです。

2 位置づけ

本計画は村の最上位計画となり、村の行動指針の指標となる計画です。2023年度からの10年間の村の目指すべき姿を示し、その目標に向かって村民の皆様とともによりよい村づくりを目指します。

3 計画の構成

(1) 基本構想

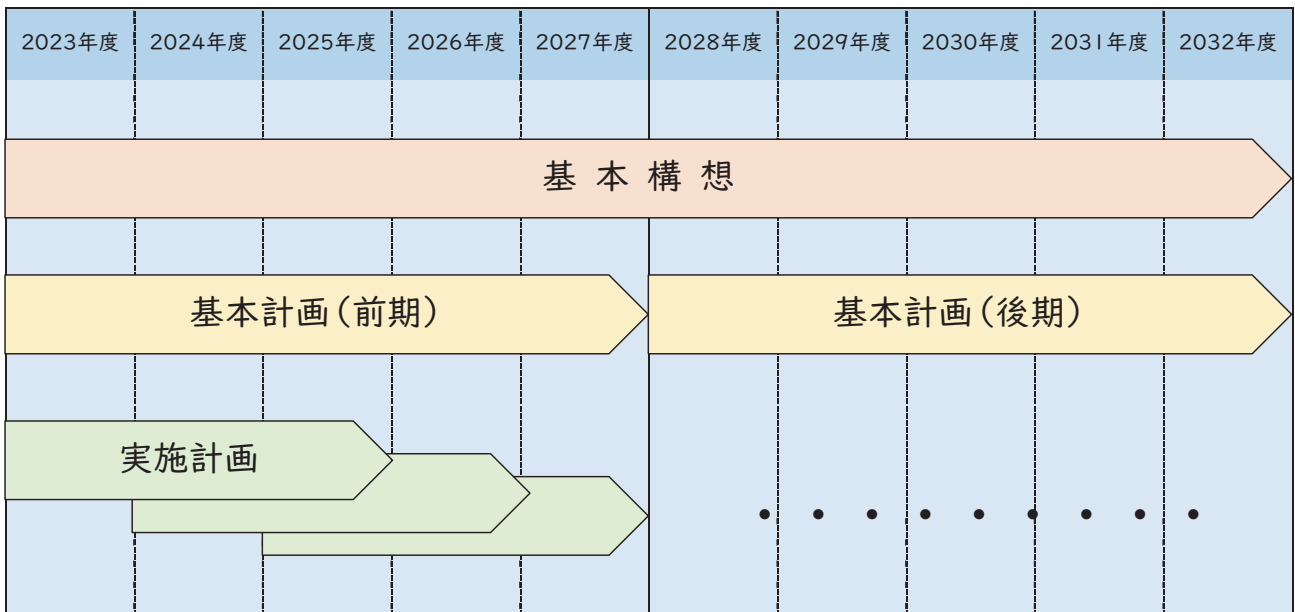
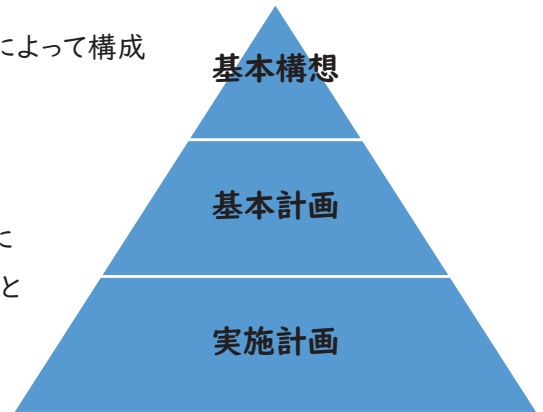
基本構想は、将来像・基本理念・基本目標・横断的な目標の4つによって構成され、将来像の実現に向けて取り組む事業の概要を示すものです。

(2) 基本計画

基本構想を達成するために取り組む具体的な施策です。期間中における社会情勢の変化を考慮し、前期と後期のそれぞれ5か年計画となっています。

(3) 実施計画

基本計画で挙げた事業について、3年ごとに見直しを行います。また、社会・経済情勢の変化に応じてローリング方式(※)により見直しを行います。



※ローリング方式…社会・経済情勢の変化に対応するため、毎年計画の修正・補完を行うこと。

第2章 社会情勢

(1) 東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故

東日本大震災から12年が経過し、私たちの生活は徐々に震災前の生活に戻りつつあります。村でも2017年3月に除染事業、2018年6月に除染土壌の搬出、2021年2月にふくしま森林再生事業が完了し、モニタリングによる放射線量の解除基準の確認を経て、環境省が示す指定解除手続きを行い、2022年9月に汚染状況重点調査地域の指定解除となりました。しかし、福島県産農産物の価格水準が低いなど未だ風評被害がある状況です。さらに、2023年度には東京電力福島第一原子力発電所の処理水の海洋放出も予定されており、新たな風評被害の恐れもあります。

(2) 社会・経済情勢による影響

2019年12月に中華人民共和国湖北省武漢市で初めて確認された新型コロナウイルス感染症は、全世界に拡大し、日常生活でのマスク着用、アルコール消毒や換気、三密（密閉・密集・密接）の回避といった新たな生活様式の徹底や経済活動の停滞など、私たちの生活に大きな影響を与えています。2020年4月には感染拡大を防止するため、全国に緊急事態宣言が発令され、保育所、幼稚園、小・中学校の臨時休校や飲食店等の営業自粛が全国一斉に求められました。さらに、夏の全国高校野球をはじめとする各種大会等の中止、2020年東京オリンピックの延期、在宅勤務の推進など今まで経験したことのない状況に陥りました。2020年からワクチン接種が始まったことにより、徐々にその混乱は落ち着きつつあります。

また、2022年2月にはロシアがウクライナへ軍事侵攻し、2023年1月現在も収束していません。このロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、ウクライナの農産物の輸出ができないことや、各国がロシアに対して行った経済制裁等を引き起こし、農産物や飼料・肥料、日用品、燃料などの物価高騰を招いています。

このような社会情勢は、村にも影響を及ぼしており、迅速な給付金の給付、ワクチン接種の実施、物価高騰への対策など今まで経験したことのない行政対応が求められました。村ではこれらに対し臨機応変に対応し、課題を乗り越えてきました。今後も行政において、社会・経済情勢に応じた柔軟な対応が引き続き必要となることが予想されています。

(3) 少子化対策

日本の総人口は、国勢調査によると2020年には1億2,615万人となっています。年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）、65歳以上人口は、それぞれ1,503万人、7,509万人、3,602万人となっており、総人口に占める割合はそれぞれ、11.9%、59.5%、28.6%となりました。10年前の2010年と比べると、年少人口は-1.3ポイント、生産年齢人口は-3.8ポイントの減少となる一方、65歳以上人口は5.8ポイントの増加となっています。2022年の出生数は過去最低の80万人を割り込むことが予想され、2023年年頭記者会見で岸田文雄内閣総理大臣は「異次元の少子化に挑戦する」と発言し注目を集めました。

少子化の原因となる理由としては、未婚者の増加や若年者の所得が低いこと、子育てや教育の費用が多額になることなどが挙げられています。

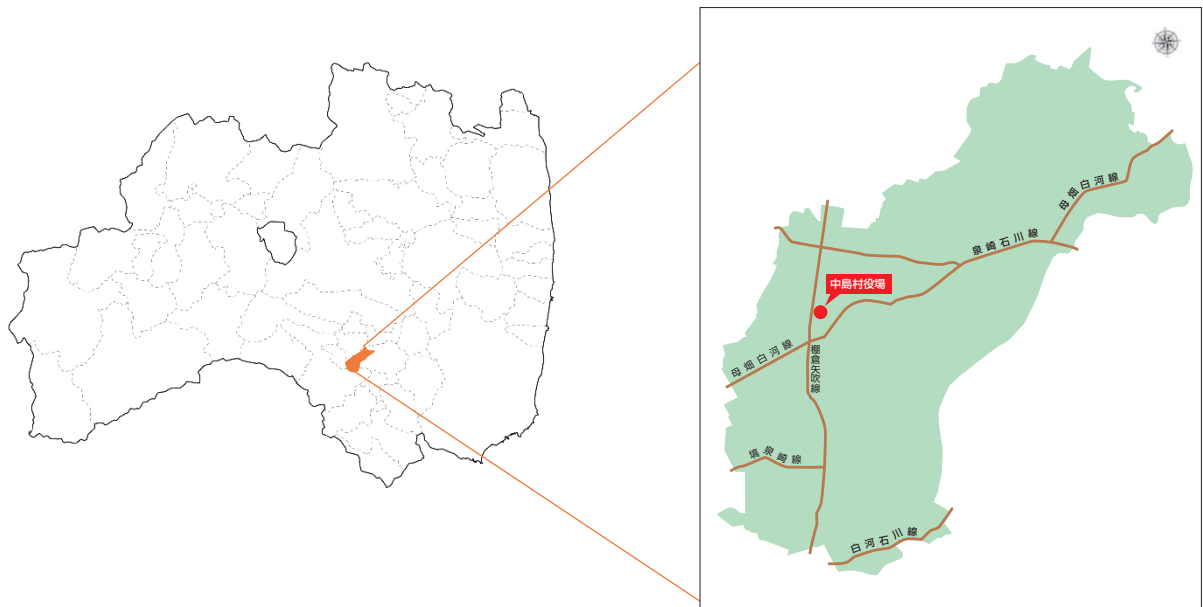
第3章 中島村の概況

1 中島村の立地

中島村は、福島県中通りの南部に位置し、東西約3.5km、南北約6km、総面積18.92km²の福島県内で2番目に小さい村です。鉄道や高速道路は通っていませんが、東北新幹線新白河駅まで約30分、福島空港まで約20分でアクセスでき、隣接する矢吹町にある東北自動車道矢吹I.Cを経由すると首都圏にも約2時間半でアクセスすることができます。

村の西側に県道44号線（県道棚倉矢吹線）が通り、その沿線に商店や施設が集中しています。標高は275mから306mの平坦地で、西北一帯はやや高く主に畑地となり、南東は阿武隈川に接し左岸一帯は水田地帯となっています。

村内の名所としては、汗をかいて異変を知らせる村文化財の「奥州汗かき地蔵尊」や音楽プロデューサー小室哲哉氏から寄贈されたからくり時計「ヨカップ時計」がある 童里夢公園なかじまなどがあります。



2 中島村の歩み

中島村では松崎の住吉遺跡、二子塚の東塚遺跡などから縄文土器が出土しており、古くから人が住んできました。そのことは福島県指定重要文化財に指定されている東北地方で初めて出土した古墳時代中期の三角板鋳留短甲（さんかくいたびょうどめたんこう）からもうかがえます。

1889年に町村制が実施され、滑津、松崎、二子塚、川原田、吉岡村の5つの村が滑津村と吉子川村の2つに統合、1955年には町村合併促進法により滑津村と吉子川村が合併し、現在の中島村となりました。

第4章 中島村の現状

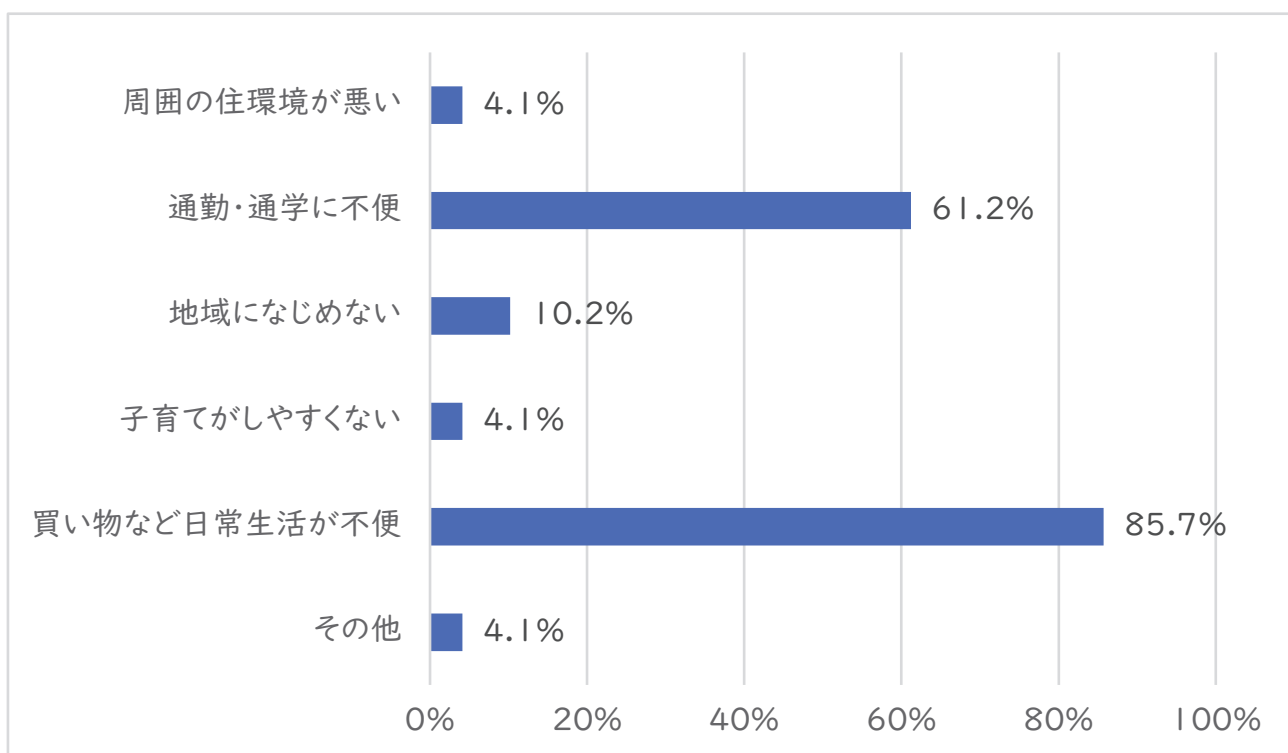
1 暮らし

村内には精肉店や飲食店などの個人店の他、ドラッグストアやコンビニエンスストアがあります。以前はスーパーマーケットがありましたが、現在はありません。また、国道、高速道路、鉄道が通っていないほか、民営バスの運行もなく、交通手段として主に車、デマンド交通などを活用しています。

村が実施した各アンケート結果では、中島村は住みやすいと感じている方が多く、その理由として静か・自然環境が豊かであることが挙げられています。一方、村内唯一のスーパーが廃業したこと、公共交通機関が無いことから不便を感じている村民が多いことも挙げられています。

【村民アンケート結果より】

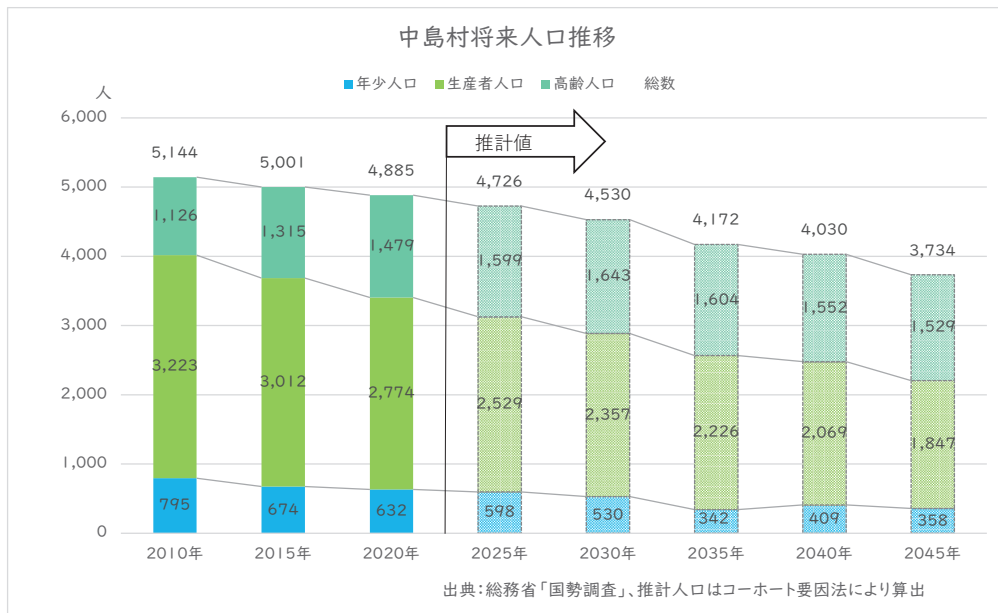
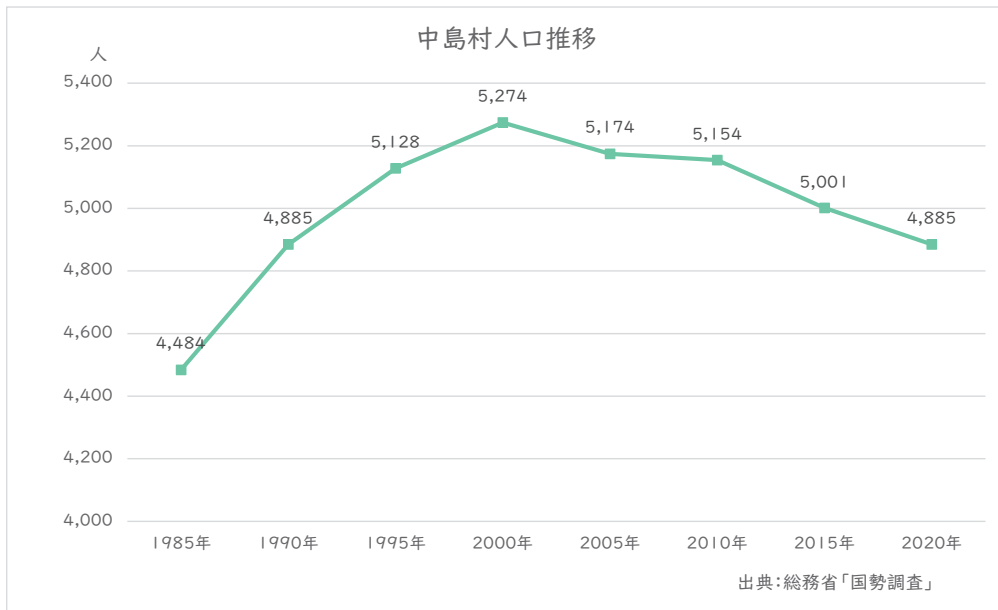
「あまり住みやすくない」「住みやすくない」を選択された方に伺います。あなたは中島村のどのようなところが住みやすくないと思いますか。(複数回答2つまで)



2 ひと

中島村の総人口は2000年の5,274人をピークに減少が続いており、2023年1月1日時点では4,858人、1,711世帯となっています。

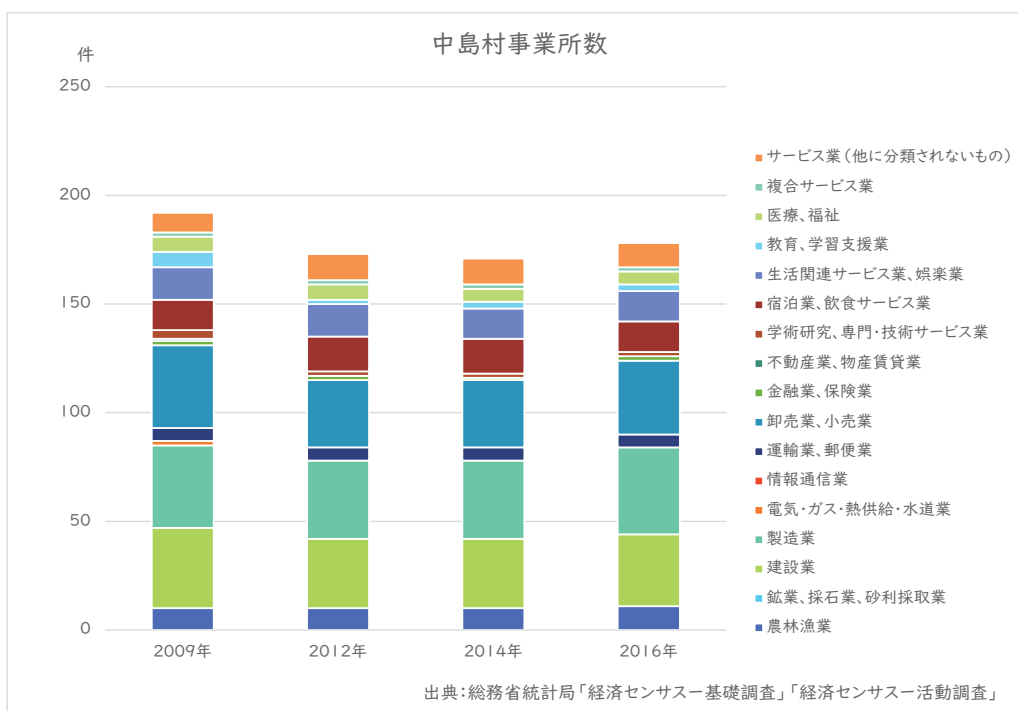
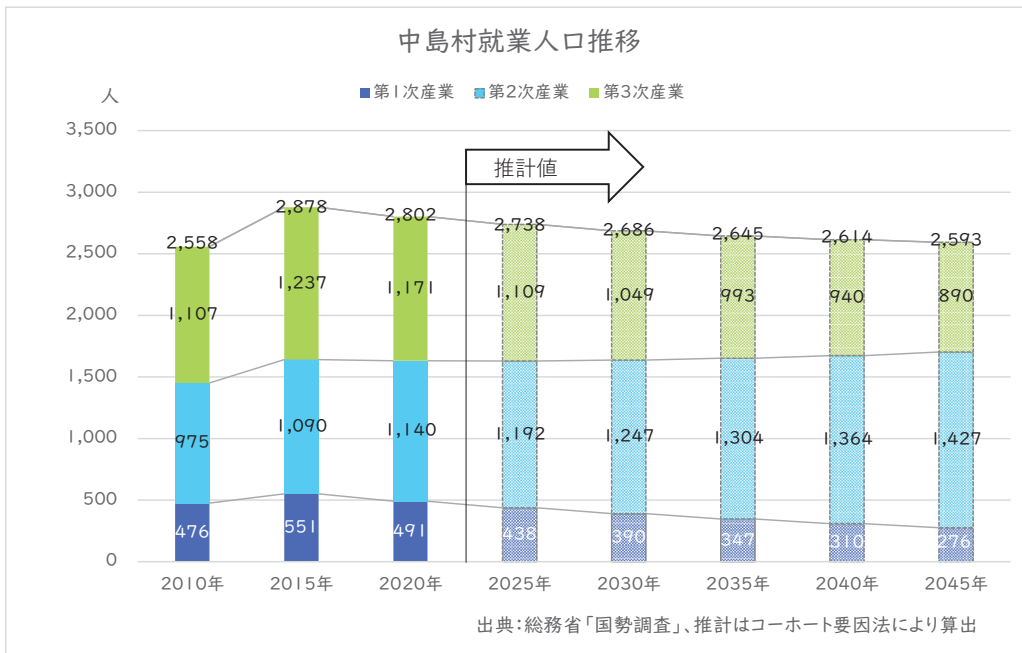
村でも国と同様に少子高齢化が進んでおり、年少人口は、2010年に15.5%でしたが、2020年には12.9%まで減少し、2045年には9.6%まで減少する推計となっています。高齢人口は、2010年には21.9%でしたが、2020年には30.3%、2045年には40.9%まで増加する推計となりました。これらの推計を基に計算すると、25年後には子どもの数が約10人に1人、高齢者が約2.5人に1人となり、少子高齢化が深刻な状況になることが予想されています。



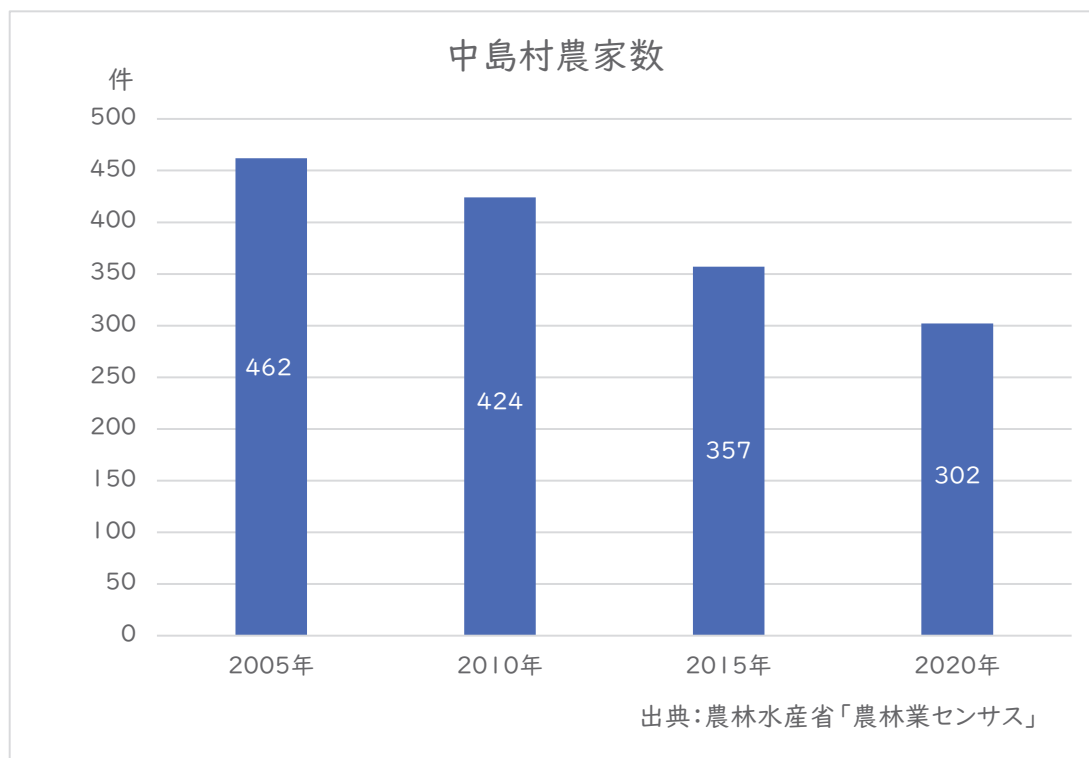
3 しごと

2020年の就業人口は、2015年に比べ農業などの第1次産業、サービス業などの第3次産業が減少、製造業などの第2次産業が増加しました。推計では、2045年は2020年に比べ、第1次産業が約半数まで、第3次産業は約7割まで減少、第2次産業は約1.2倍に増加する予想となっています。

村内事業所は174件あり、そのうち第1次産業が10件、第2次産業が69件、第3次産業が95件あります。村内事業所数は年々減少傾向ですが、2016年は複数の工場が新設されたことにより増加となりました。



村の基幹産業である農業の経営体は年々減少しており、2005年に比べ、2020年は約7割まで減少しています。また、平均年齢も上昇しており、2005年は62歳だった平均年齢は、2015年になると66歳に上昇しました。



4 村財政の状況

2021年度一般会計の歳入総額は37億6,432万円、歳出総額は35億3,551万円となりました。近年は新型コロナウイルス感染症などにより予算の規模が拡大しています。

財政力指数(※)は横ばいの状況が続いており、村への移住者の増加や企業誘致などによる地方税など自主財源の増収が引き続き求められています。

村の一般財源のうち、村の借入金(公債費)の返済に充てられる金額の割合を示す実質公債費率は2018年度から増加傾向にあるものの、2021年度は減少に転じています。

経常収支比率は、経常的な財源収入(経常的に収入される財源のうち、その用途が特定されていないもの)のうち、経常的な支出(人件費、扶助費、公債費等)がどの程度を占めるのか示したもので、割合が低いほど、新規や臨時の事業に対応する財政的な余裕があることになります。

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
歳入額(万円)	35億9,533	56億2,033	30億7,550	46億4,029	37億6,432
歳出額(万円)	32億6,655	53億6,597	27億6,575	43億7,341	35億3,551
財政力指数(%) (3カ年平均)	0.308	0.320	0.327	0.326	0.313
実質公債費比率(%)	8.8	9.1	9.2	9.2	8.8
経常収支比率(%)	84.7	89.3	89.8	87.1	83.5

※財政力指数…地方交付税の算定に用いる基準財政需要額(注釈1)に対し、基準財政収入額(注釈2)がどの程度の比率であるかを指標で示したものです。この数値が「1」に近いほど財政力が強いといえます。

(注釈1)…普通交付税の算定基礎となるもので、地方公共団体が合理的かつ妥当な水準で行政を行い、また施設を維持するために必要な金額を一定の方法で算定した額。

(注釈2)…普通交付税の算定基礎となるもので、地方自治体が標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の方法によって算出した額。

第5章 各アンケート結果

1 村民アンケート

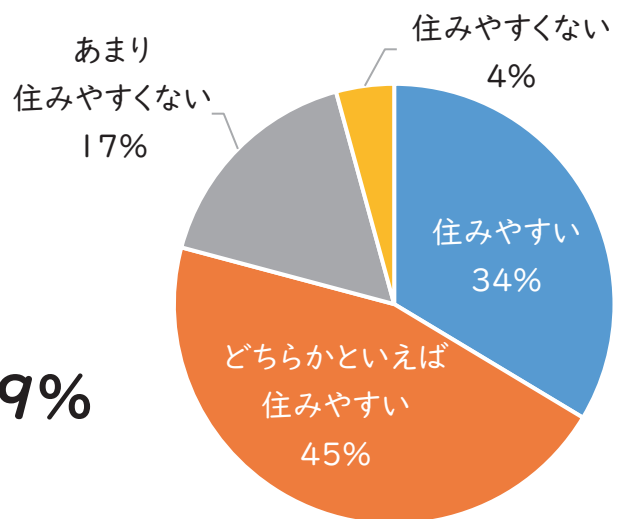
本計画策定のため、無作為抽出した村民、高校生1~3年生世代の10代を対象にアンケート調査を実施しました。調査方法・回答率は以下のとおりです。

(1) 村民向けアンケート

調査対象者	村内在住の20~85歳の男女
対象者抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
調査対象者数	600名
調査方法	郵送配布、郵送回答・オンライン回答
調査期間	2022年1月19日~3月31日
有効回答件数	236件
有効回答率	39.3%

中島村は住みやすいですか

どちらかといえば住みやすい	… 45%
住みやすい	… 34%
あまり住みやすくない	… 17%
住みやすくない	… 4%



「住みやすい」
「どちらかといえば住みやすい」の割合

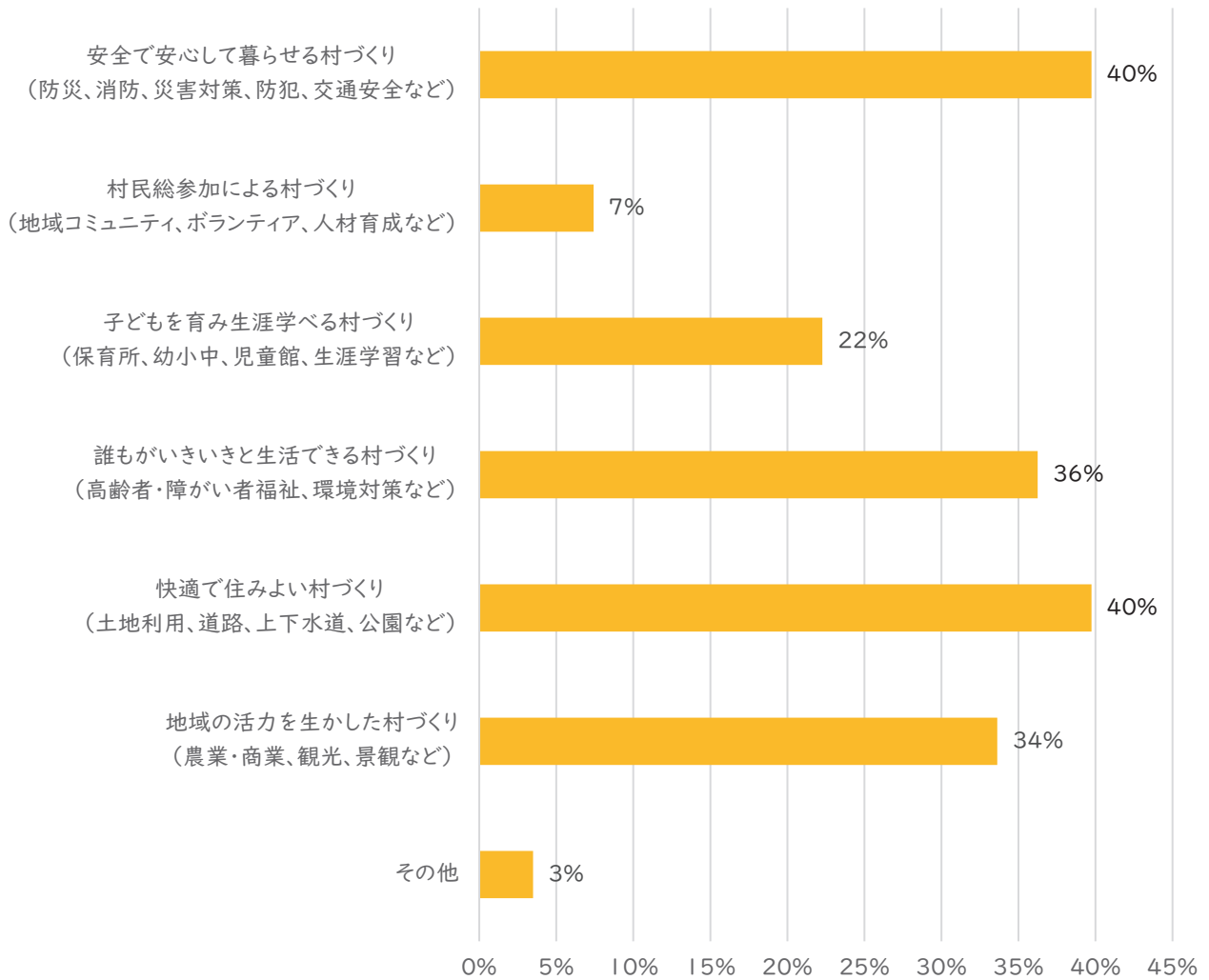
「住みやすい」、
「どちらかといえば住みやすい」の回答理由

自然が豊か、閑静な住環境	… 73%
子育てがしやすい	… 29%
通勤・通学に便利	… 9%
地域の交流がある	… 9%
買い物など日常生活が便利	… 8%
その他	… 5%

「住みやすくない」、
「あまり住みやすくない」の回答理由

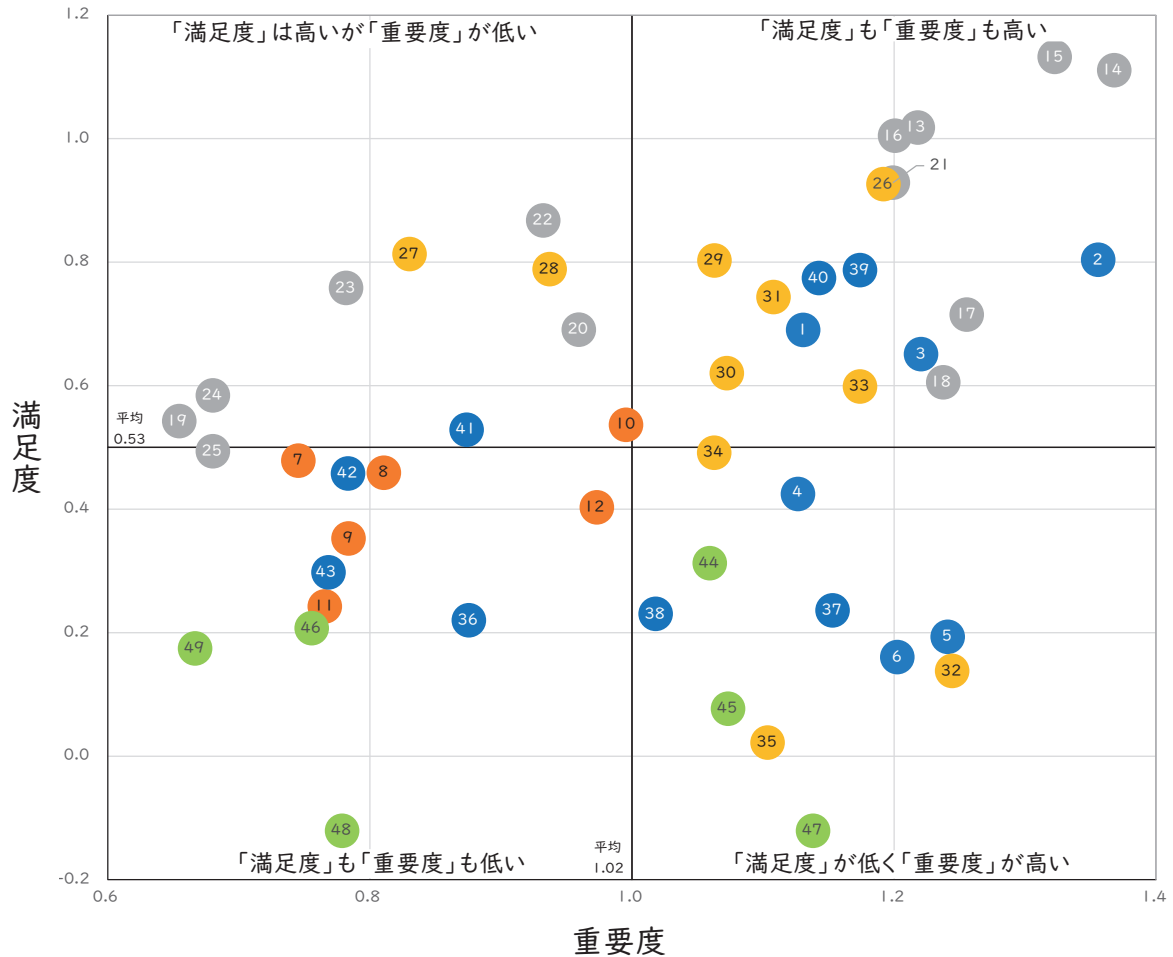
買い物など日常生活が不便	… 86%
通勤・通学に不便	… 61%
地域になじめない	… 10%
周囲の住環境が悪い	… 4%
子育てがしやすくない	… 4%
その他	… 4%

中島村において今後10年間で取り組んでほしい分野（複数回答2つまで）



第5次総合振興計画の施策評価

前計画の各施策について、「現在の満足度」と「今後の重要度」の回答結果を得点化し、散布図に整理しました。



【基本目標Ⅰ】	【基本目標Ⅲ】	【基本目標Ⅳ】	⑳地域交通体制の充実
①防災意識の高揚	⑬子育て支援の推進	㉔健康づくりの推進	㉑上水道の安定供給
②防災体制の充実	⑭子育て環境の充実	㉕放射線対策の推進	㉒下水道施設の維持管理
③災害対策	⑮子育て家庭の負担軽減	㉖地域福祉の充実	㉓公園の適正管理
④消防体制の確立	⑯幼児教育の充実	㉗高齢者福祉の充実	㉔定住化促進
⑤防犯体制の充実	⑰学校施設の整備・充実	㉘障がい者(児)福祉の充実	㉕住環境の充実
⑥交通安全対策	⑱教育活動の充実	㉙介護保険の充実	【基本目標Ⅵ】
【基本目標Ⅱ】	⑲国際理解教育の推進	㉚医療体制の充実	㉖農業の振興
⑦地域コミュニティの活性化	⑳教育支援体制の推進	㉛国民健康保険の運営	㉗農業経営の支援
⑧ボランティア組織の支援	㉑児童館運営の充実	㉜ごみの減量化とリサイクル	㉘商業の支援
⑨人材育成の推進	㉒生涯学習環境の整備・充実	㉝環境対策	㉙企業誘致と雇用の確保
⑩行政情報の充実と推進	㉓生涯学習活動の推進	【基本目標Ⅴ】	㉚観光基盤の整備
⑪行政改革の推進	㉔文化財保護と伝統文化の継承	㉖土地利用	㉛景観形成
⑫財政健全化の確保	㉕スポーツ活動の支援	㉗道路網の整備	

子育てに関することについては満足度・重要度がともに高い一方、防犯体制や医療体制、農業に関することは満足度が低く、重要度が高くなっています。

(2) 10代向けアンケート

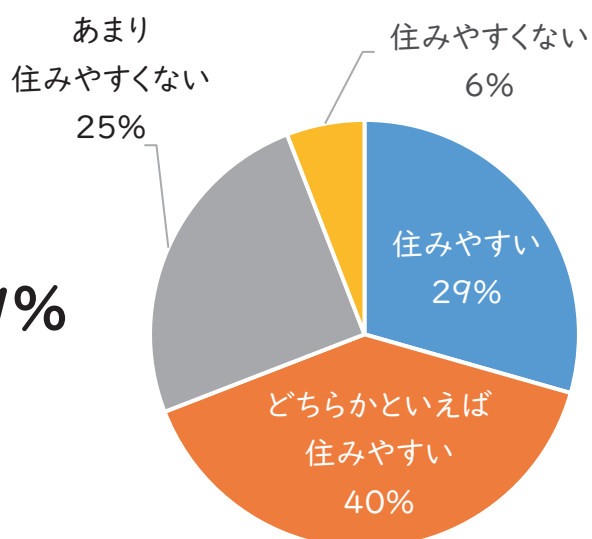
調査対象者	村内在住の2003年4月2日～2006年4月1日までに生まれた男女
対象者抽出方法	全員
調査対象者数	153名
調査方法	郵送配布、郵送回答・オンライン回答
調査期間	2022年1月19日～3月31日
有効回答件数	68件
有効回答率	44.4%

中島村は住みやすいですか

どちらかといえば住みやすい	… 40%
住みやすい	… 29%
あまり住みやすくない	… 25%
住みやすくない	… 6%

「住みやすい」
「どちらかといえば住みやすい」の割合

69%



「住みやすい」、
「どちらかといえば住みやすい」の回答理由

自然が豊か、閑静な住環境	… 85%
地域の交流がある	… 19%
買い物など日常生活が便利	… 15%
通勤・通学に便利	… 13%

「住みやすくない」、
「あまり住みやすくない」の回答理由

通勤・通学に不便	… 95%
買い物など日常生活が不便	… 62%
その他	… 14%
周囲の住環境が悪い	… 5%
地域になじめない	… 5%

「中島村は住みやすい」と思っている方の比率

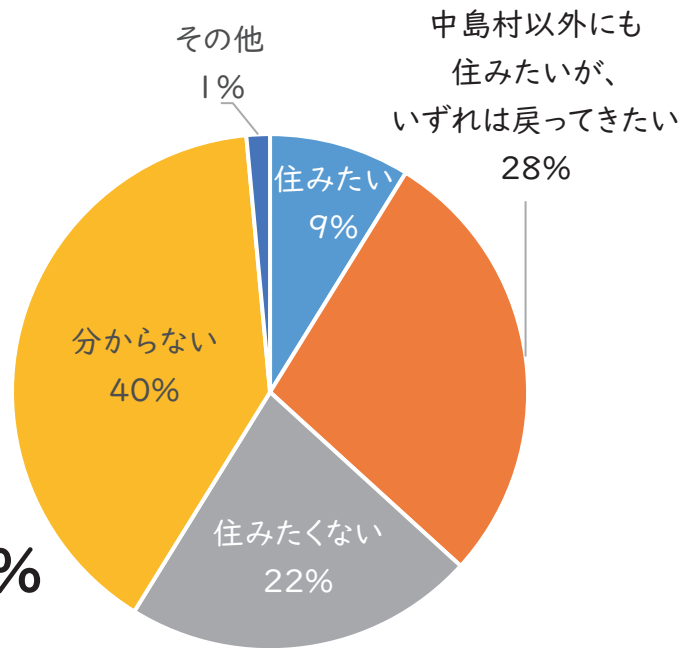
一般村民 > 10代村民

79%

69%

将来中島村に住みたいですか

分からない	… 40%
中島村以外にも住みたいが、 いずれは戻ってきたい	… 28%
住みたくない	… 22%
住みたい	… 9%
その他	… 1%



「住みたい」
「中島村以外にも住みたいが、
いずれは戻ってきたい」
の割合 **37%**

「住みたい」、「中島村以外にも住みたいが、 いずれは戻ってきたい」の回答理由

中島村が好きだから	… 44%
家族と一緒に住みたいから	… 28%
家を継ぐから	… 12%
中島村で就職したいから	… 4%
その他	… 4%

「住みたくない」の回答理由

中島村の近くでやりたい	
仕事がないから	… 31%
都会の生活にあこがれているから	… 29%
家族から離れ、自立したいから	… 17%
その他	… 12%
中島村に愛着がないから	… 7%
無回答	… 5%

「住みたくない」「分からない」と回答した方の意見

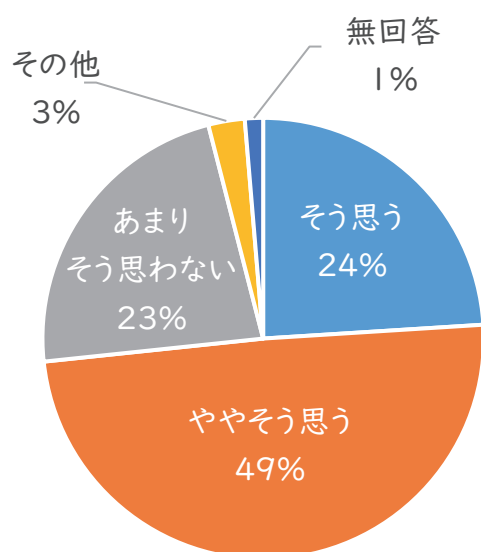
- 働けるところが少ない
- 将来就きたい仕事が都会だから

2 村内事業所アンケート

調査対象者	2021年経済センサス活動調査で調査対象となった村内事業所
対象者抽出方法	対象となった全事業所
調査対象者数	153件
調査方法	郵送配布、郵送回答・オンライン回答
調査期間	2022年6月15日～7月15日
有効回答件数	75件
有効回答率	49.0%

中島村で事業が行いやすいですか

ややそう思う	…	49%
そう思う	…	24%
あまりそう思わない	…	23%
その他	…	3%
無回答	…	1%

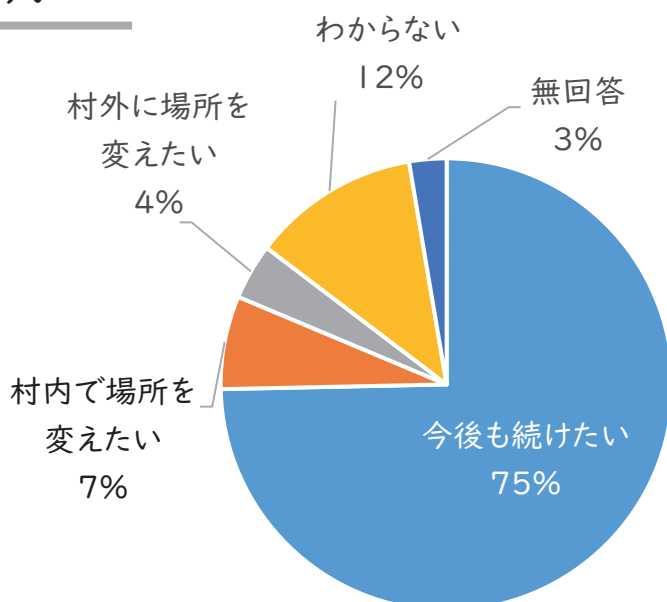


「ややそう思う」「そう思う」の割合

73%

今後も今の場所で事業を続けたいと思いますか

今後も続けたい	…	75%
わからない	…	12%
村内で場所を変えたい	…	7%
村外に場所を変えたい	…	4%
無回答	…	3%

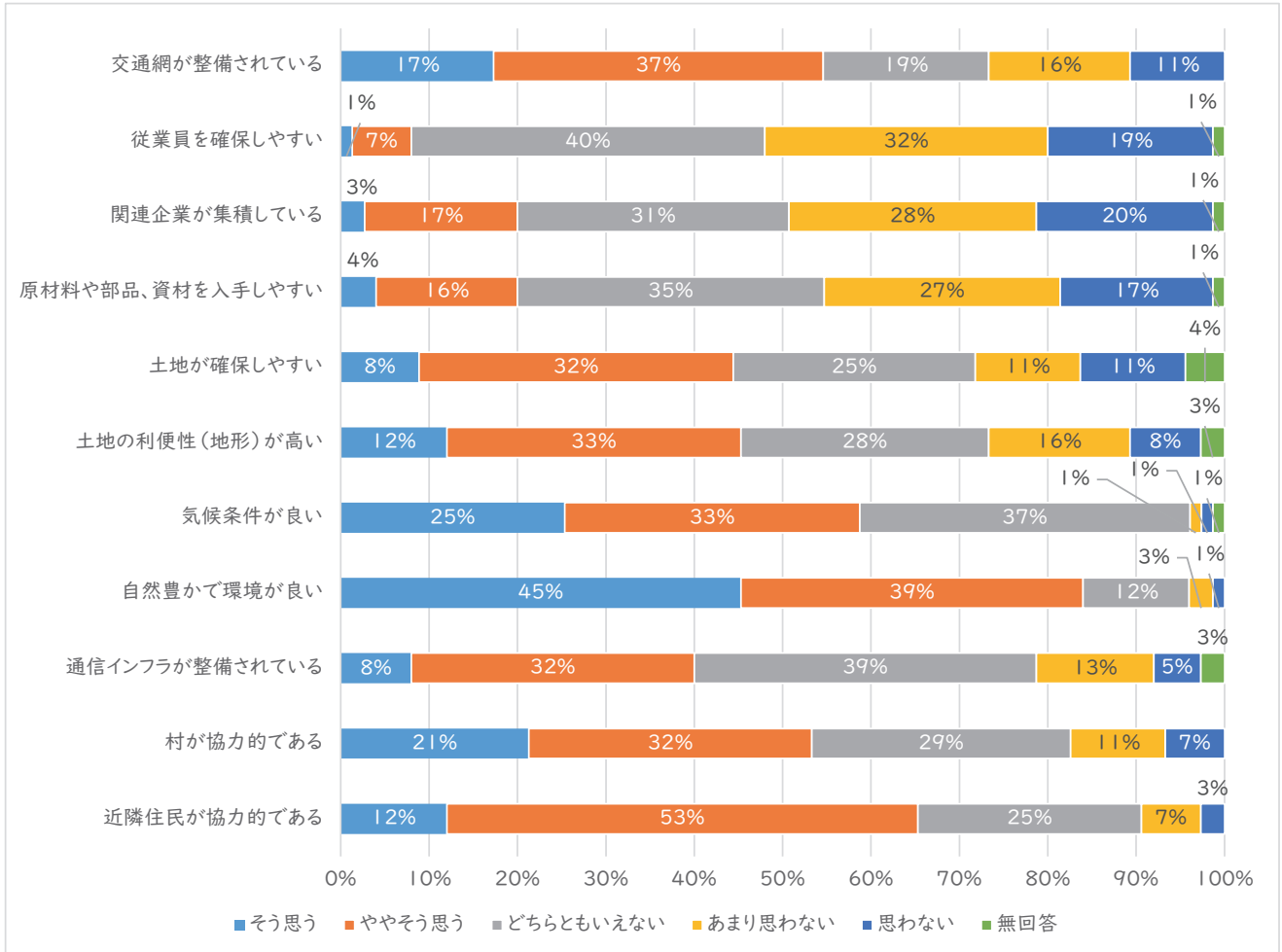


「今後も続けたい」
「村内で場所を変えたい」
の割合

82%

村内での事業活動について

村内で事業を行う中で各項目についてどのように感じているかを調査した結果をクロス集計にまとめました。



「そう思う」「ややそう思う」の割合

自然豊かで環境が良い	… 84%
近隣住民が協力的である	… 65%
気候条件が良い	… 58%
交通網が整備されている	… 54%
村が協力的である	… 53%

「思わない」「あまり思わない」の割合

従業員を確保しやすい	… 72%
原材料や部品、資材を入手しやすい	… 62%
関連企業が集積している	… 59%
通信インフラが整備されている	… 52%
土地の利便性(地形)が高い	… 44%

3 村外から村内事業所に通勤している方向けアンケート

調査対象者	2021年経済センサス活動調査で調査対象となった村内事業所に村外から通勤している方
対象者抽出方法	無作為配布
調査対象者数	340名
調査方法	事業所配布、郵送回答・オンライン回答
調査期間	2022年6月15日～7月15日
有効回答件数	199件
有効回答率	58.5%

中島村の優れていると思うもの（複数回答3つまで）

